

一般社団法人 日本医療福祉建築協会 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館
 TEL:03-3453-9904 FAX:03-3453-7573 <http://www.jiha.jp>

医療福祉建築フォーラム 2013 開催案内

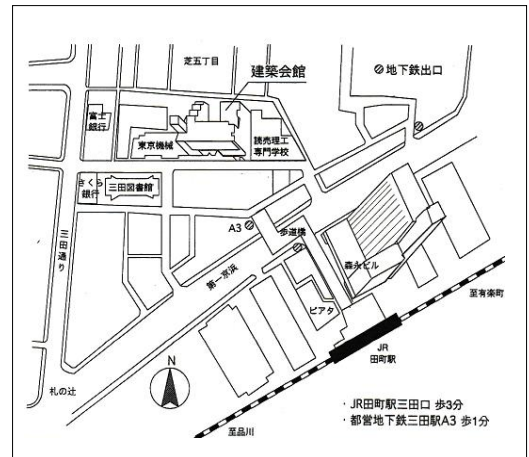
本協会では毎年、いくつかのトピックに関する情報提供、および研究・計画・設計者と他分野の方々が「ともに学び、ともに考える」場として、医療福祉建築フォーラムを2日にわたり開催しています。

本年度は、医療福祉の最新潮流・動向に関する講演や対談、病院整備事業のプロセスに関するシンポジウム、東日本大震災の仮設住宅における医療福祉サービスに関するシンポジウムを企画しました。

皆様お誘い合わせの上、ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

記

- 会 期 2013年9月19日(木)・20日(金)
 会 場 建築会館ホール (東京都港区芝 5-26-20)
 主 催 一般社団法人 日本医療福祉建築協会
 定 員 120名 (定員になり次第しめきります)
 参加費 一般: 35,000円 JIHA 会員・会友: 20,000円
 申し込み 1) 参加申込書にご記入の上、FAXにてお申込み下さい。
 (HPでも申込み可 <http://www.jiha.jp>)
 2) 折り返し参加費を記載した受付票をFAXします。
 3) 受付票が届き次第、参加費をご確認の上、指定口座にお振り込み下さい。
 4) 入金を確認され次第、領収書と参加証をお送りします。



日本医療福祉建築協会事務局 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館

TEL: (03) 3453-9904 FAX: (03) 3453-7573

“医療福祉建築フォーラム”参加申込書

日付: 2013年 月 日

一般・JIHa 会員・JIHa 会友 (○を付して下さい)

法人名			
所在地	〒		
担当者		部 署	
T E L		F A X	

参加者名	参加者名

日本医療福祉建築協会 行 FAX (03) 3453-7573

医療福祉建築フォーラム 2013 プログラム

第1日 9月19日(木) 9:00 開場

9:30-9:35	会長あいさつ 河口 豊 (一般社団法人 日本医療福祉建築協会 会長)
9:35-10:35	講演：がん治療費を誰が負担するのか? ～医療技術の費用対効果～ 福田 敬 (国立保健医療科学院 研究情報支援研究センター 上席主任研究官)
10:45-11:45	講演：医療福祉施設のインテリアデザイン 尾崎 真理 (オズカラースタジオ 代表取締役)
11:45-12:45	昼食休憩
12:45-15:15	シンポジウム：病院整備事業のプロセスを考える 上野 淳 (首都大学東京 理事・特任教授) 小松 正樹 (清水建設株式会社 常任顧問) 中山 茂樹 (千葉大学大学院 工学研究科 教授) 福田 昭一 (元・株式会社久米設計 顧問) コーディネータ/司会：笥 淳夫 (工学院大学 建築学部 教授)
15:30-16:30	対談：設計者と事業者の協働 村林 紘二 (伊勢赤十字病院 院長) 三谷 恭一 (株式会社日本設計 チーフアーキテクト)

第2日 9月20日(金) 9:00 開場

9:30-10:30	講演：急性期精神病の治療構造 ソフトウェアとハードウェアの呼応 計見 一雄 (社会医療法人公徳会 佐藤病院 顧問)
10:40-11:40	講演：緩和ケアの今 竹宮 健司 (首都大学東京 都市環境学部 教授)
11:40-12:40	昼食休憩
12:40-13:40	講演：病院と在宅をつなぐもの 田淵 典子 (愛媛大学医学部附属病院 副院長・看護部長)
13:50-16:30	シンポジウム：東日本大震災仮設住宅の今とこれからの復興～医療福祉の 視点から～ 狩野 徹 (岩手県立大学 社会福祉学部 教授) 久保田 秀美 (株式会社ジャパンケアサービス 取締役) 佐藤 毅 (女川町健康福祉課 課長) 長 純一 (石巻市立病院開成仮診療所 所長) 星 節子 (有限会社秋桜 取締役/認知症高齢者グループホーム虹の家 介護支援専門員) コーディネータ/司会：石井 敏 (東北工業大学 工学部 教授)

(公社) 日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：11.0時間(予定)

建築CPD(継続能力/職能開発) 情報提供制度認定プログラム(予定)

* 講師敬称略、テーマ・講師は変更されることがあります。

東アジアシンポジウム 2013 開催のご案内

東アジアシンポジウムは、アジア近隣諸国との国際交流・医療福祉施設の建築に関する情報交換を目的として、日本・韓国・中国の東アジア3か国により、ほぼ隔年で行っているものです。これまでに、第1回（2004年）を東京で、第2回（2007年）を韓国・ソウルで、第3回（2009年）を中国・上海で、第4回（2011年）を東京で開催してきました。今年秋に、第5回を韓国・安山市で開催する運びとなりました。

今回は「The Prospect of Sustainable Healthcare Architecture in Asia」を大テーマとして、その下にいくつかのサブテーマを設け、各国から5名ずつ（計15名）のプレゼンテーションを行う予定で準備を進めております。参加者および発表者を募集いたしますので、お誘い合せの上、ぜひご参加ください。

JIHa 国際委員会 委員長 竹宮 健司

記

東アジアシンポジウム 2013 Symposium on Healthcare Architecture in East Asia 2013

日時 2013年10月31日（木）～11月1日（金）

会場 韓国・漢陽大學校 ERICA キャンパス（京畿道安山市）

主催 韓国医療福祉施設学会（KIHA）

共催 中国医院協会（HASRB）

日本医療福祉建築協会（JIHa）

内容（第1日） 研究実践報告シンポジウム

テーマ “The Prospect of Sustainable Healthcare Architecture in Asia”

（第2日） 医療福祉施設の見学

参加費 未定

申込み 件名を「東アジアシンポジウム参加希望」とし、参加者名、所属、連絡先を明記して、E-mail（またはFAX）にてお申し込み下さい。

上記テーマに関する実践・研究発表（英語）をご希望の場合には、別途ご連絡下さい。

委員会にて調整させていただきます。

E-mail : jiha@mars.dti.ne.jp FAX : 03-3453-7573

宿泊等 現地集合・解散としますが、今回は会場が遠方ですので、参加者の交流・移動等の利便性を考えて宿泊先や移動手段を手配することを検討しています。ご希望の方には旅行会社を通じて航空券等の手配等も致します。詳細につきましては、参加申し込みをされて方に対して別途ご連絡させていただきます。

その他 参加費やその他詳細は9月のInformation from JIHAにてご案内いたします。

JIHa ユースクラブ 2013 : 5期生の参加者募集

2007年に発足したJIHa ユースクラブは、1期(2007年度)に11名、2期(2008年度)に9名、3期(2010年度)に12名、4期(2012年度)に16名の参加者がコースを修了しました。

若手・中堅会員の計画・設計スキルアップや組織の枠を越えたネットワーク作り、そして著名な研究者や設計者との交流、講義からの修得や他社の取り組み方にも接することができたと、これまでの参加者には好評でした。

さて、これまで東京で開催されてきましたユースクラブですが、このたびは開催地を大阪とし、下記のプログラムにて、5期生の募集をいたします。若手・中堅実務者を対象とし、参加型の少人数登録制として、毎月1回土曜日に行う方針はこれまでと同様です。会場と11月の日程並びに視察先病院は調整中です。9月のInformation from JIHAにて詳細をご案内いたします。

なお、計画・設計系だけでなく、運営・看護系の方の参加も歓迎致します。ふるってご参加ください。

世話人一同

記

JIHa ユースクラブ 2013 : 5期生

- 参加資格** JIHa 会員、会友
* A会員・会友の法人に所属される方も参加資格がございます。
* 自薦・他薦は問いません。
- 定 員** 12名程度(申し込み順;ただし同一法人会員から複数のお申込みがあった場合は調整させて頂くことがあります)
- 参加方法** 登録制(代理・交代出席は不可)
- 参加費** 60,000円(5回通し:交流費は含みません)
- 世話人** 小原博之(清水建設)、本田孝子(日建設計)、道浦嘉奈子(鹿島建設)、湯浅篤哉(大林組)、小菅瑠香(神戸芸術工科大学) ~世話人は原則として毎回出席予定
- テ ー マ** 100年病院建築 ~グレードアップする再生へ~
- 企画内容** 下記の5回。会場は世話人事務所(大阪市内)、施設見学は大阪市内の病院を調整中。毎回、終了後に交流会を致します。(企画は若干変更されることがあります)
- ① **実作をプレゼンする** 10月19日(土)13:00-17:00
初回は自己紹介を兼ねてご自身のたずさわったプロジェクト(計画・設計等)を紹介して頂き、これにつき意見交換します。(プレゼン10分+質疑5分)
- ② **増改築した病院から深く学ぶ** 11月の土曜日 11:00-16:30
大阪市内の病院見学(設計者による案内)を兼ねて、現場でスタッフやコーディネーターのお話を伺いながら、増改築により再生した病院につき、事例を通して深く学んで頂きます。
[コーディネーター: 河口豊氏]
- ③ **課題設計を行う・前編 ~エスキス編~** 12月14日(土)13:00-17:00
4グループに分かれて、課題設計に取り組んで頂きます。まずコーディネーターによる基本構想ガイダンスを受けて頂きます。ガイダンス終了後、協力して打合せやエスキス作業を行って下さい。各グループには世話人が参加してアドバイスします。最後にコーディネーターや世話人を交え、全員で意見交換を行います。 [コーディネーター: 久保田秀男氏]
- ④ **プロポーザルの審査をする** 1月18日(土)13:00-17:00
グループ毎に、公募型プロポーザルの応募作品の模擬審査を行います。作品を評価する側に立ち、選評まで書いてみることで、新しい視野が開けることを期待します。
[コーディネーター: 河合慎介氏・河口豊氏]
- ⑤ **課題設計を行う・後編 ~計画・講評編~** 2月8日(土)9:00-17:00
前編でつくった基本構想に従って、午前中にグループ毎に基本計画をして頂きます。午後には各々計画を発表、コーディネーターや世話人を交え、全員で批評しあいます。
[コーディネーター: 今井正次氏]

建築CPD(継続能力/職能開発)情報提供制度認定プログラム

追 記 最終回に修了証を発行します。

※ 申し込み方法

- 1) 申し込み方法：E-mailに限ります。
- 2) 申込みの確認：お申込み頂いたものについては順次（午前中申込み分は当日中、午後申込み分は翌日午前中に）返信を致します。返信のない場合はE-mail等にてご確認ください。
- 3) 記入事項：件名「JIHa ユースクラブ 2013 参加申込み」①参加者名（生年月日・年齢）、②勤務先・部署、③電話番号、④E-mail アドレス、⑤〒・住所（返信先）を記載のこと。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail : jiha@mars.dti.ne.jp

～．

メール配信に伴うメールアドレスの登録 および事務局のメールアドレスの変更について

情報委員会 委員長 石井 敏

すでにご案内しています通り、本年10月からのInformation from JIHAや付録『医療・高齢者施設に係る施設基準関連情報』は郵送による送付を中止し、メール配信およびホームページでの情報掲載に全面移行します。

メール配信に伴い、会員皆さまにはメールアドレスを登録していただくことが必要となります。会員各自で所定の方法でメールアドレスを登録していただくこととなりますが、別途郵送にて登録方法についてのご案内をさせていただきます。必ず開封し、お読みいただき、手続きを進めていただければと思います。お手数をおかけしますが、よろしくお願い致します。

メールアドレスの登録後、順次登録いただいたメールアドレスへのメール配信の試行を行ってまいります。

またこの移行に伴い、事務局のメールアドレスを**2013年9月1日**より変更いたします。現在のJIHa事務局メールアドレス(jiha@mars.dti.ne.jp)の有効期間は**2013年8月31日**までとなりますので、ご承知おきください。

旧メールアドレス	jiha@mars.dti.ne.jp	(2013年8月31日まで)
新メールアドレス	jiha@jiha.sakura.ne.jp	(2013年9月1日より)

「先に上記の新メールアドレスをお知らせいたしました、正しくはoffice@jiha.sakura.ne.jpです。すでに変更登録された方はお手数ですが修正をお願いいたします。訂正してお詫び申し上げます」

医療福祉建築賞 2013 募集要項

主催 一般社団法人日本医療福祉建築協会

後援 厚生労働省

一般社団法人日本医療福祉建築協会では、平成3年に厚生省の後援を得て「病院建築賞」を創設し、平成7年より名称を「医療福祉建築賞」と改めて、医療福祉建築の顕彰事業を実施しております。

賞は、近年竣工した医療・福祉施設及び保健施設のうち、応募のあったものの中から選ぶことになります。下記の要項に沿って、ふるってご応募くださるようご案内致します。

1. 趣 旨

医療福祉建築賞は優れた医療福祉建築を顕彰し、それを広く世に知らせることによって、これら施設の質の向上をはかることを目的として定めるものである。

優れた医療福祉建築とは、建築として質が高いことに加えて、利用者ならびに職員にとって快適で使い勝手がよいことを条件とする。すなわち中身と器が調和し、いづれにおいても優れていることを意味するものとする。

2. 顕 彰

「医療福祉建築賞」若干点に対して、賞状・賞牌・銘板が贈られる。また、企画、特定の部門計画、工事技術などが特に優れている応募案があった際には、選考委員会でその内容を検討し若干点に対して「医療福祉建築賞準賞」として、賞状・賞牌が贈られる。

3. 対 象

顕彰の対象となる施設は、平成22年(2010年)4月1日から平成24年(2012年)3月31日までの2年間に日本国内において新築、増改築または改修を行なった医療・福祉・保健施設ならびにその関連施設とする。

なお、上記条件に合致する限りにおいて、前回に応募し選外となった作品の応募もさしつかえない。

4. 応募資格

応募者は、当該施設の開設者または管理者、設計者のどちらでもよい。ただし、選考委員または委員の所属する組織が計画・設計・運営に関与している施設は応募できない(当該施設は委員の任期終了後に応募することができる)。

5. 選考のための提出資料

- (1) 所定の応募申込書ならびに建築概要書
- (2) 設計主旨
- (3) 図面 配置図・平面図・断面図など、大きさはA3判。
- (4) 写真 15葉程度とし、周辺環境がわかるものを含むこと。また、室内については家具・機器等が設置されていること。大きさは任意。

以上の(1)～(4)をA3判クリアファイル1冊におさめ提出のこと。なお、それらをPDF化しCD等に収めたデータを同時に提出のこと。ただし、本会誌『医療福祉建築』に作品全体が紹介されたものについては、(2)～(4)の一部について当該誌の提出をもってこれに替えることができる。この場合でも『医療福祉建築』に掲載分も含めてデータを提出のこと。

6. 応募期日

平成25年8月19日から同年8月30日まで。当日消印有効。

7. 提出先

一般社団法人 日本医療福祉建築協会

住所 〒108-0014 東京都港区芝5-26-20 建築会館

電話 03-3453-9904 FAX 03-3453-7573

8. 応募料

応募者は1作品につき6万円を応募料として応募時に納入する。

9. 選 考

選考は、以下の委員で構成される選考委員会によって「趣旨」に沿った判断にもとづいて行なう。なお、選考過程で必要に応じて現地調査を行なう。また、必要に応じて特別委員をおくことができる。

委員長 井上由起子(日本社会事業大学

専門職大学院 准教授)

委員 竹宮 健司(首都大学東京 都市環境学部 教授)

委員 竹村 和晃(戸田建設(株) 建築設計統轄部

計画設計部 医療グループ長)

委員 寺崎 仁(横浜市立大学附属市民総合医療

センター 安全管理指導者・准教授)

委員 二井 清治(㈱二井清治建築研究所 代表取締役)

委員 松岡 博(横浜南共済病院 事務部長)

委員 横井 郁子(東邦大学 看護学部 教授)

10. 公 表

選考の結果は平成26年3月末日までに応募者に通知するとともに、別途本会誌に公表する。

11. 提出資料の取扱い

応募のために提出した資料は返却する。また、本協会がこの事業の趣旨に則して提出資料を会誌に掲載、さらに図書の出版、または展示などのために用いる場合、受賞者は無償でその使用を認めることとする。なお、その際写真撮影者の記載を必要とする場合は、あらかじめ応募の際に明記する。

応募書類はwebでダウンロードできます。 <http://www.jiha.jp>

※本賞に関するお問合せはメールにてお受けします。 E-mail: jiha@mars.dti.ne.jp

平成 24 年度課題研究

『超高齢社会の急性期病棟の運用と施設計画に関する研究』

報告書販売のお知らせ

昨年度の課題研究報告書が発行されましたので、お知らせいたします。

世界に先駆け超高齢社会に突入したわが国では、65歳以上の高齢入院患者の比率は現在70%を超え、急性期病棟等において、高齢者特有の課題に対する運用及び施設計画上の対応が一段と要求されるようになってきています。本研究では、超高齢社会における急性期病棟計画の新たな展開を探るため、わが国の病棟の現状調査とあり方について考察を行い、報告書にまとめました。

購入ご希望の方は、協会ホームページ (<http://www.jiha.jp>) よりお申し込みください。

- 研究代表者：辻吉隆
- A4判 246頁
- 頒価 [送料含]：4,000円

～～

第 17 回日本医業経営コンサルタント学会秋田大会 『連携は命を守る』

日 時：2013年10月10日（木）・11日（金）

会 場：秋田県民会館・秋田キャッスルホテル

特別講演：「超高齢社会に対する医療の在り方～現在そして未来～」

公益社団法人日本医師会 常任理事 三上 裕司氏

シンポジウム：「災害医療とBCP～医業経営のために～」

「連携は未来を創る～世代を超えて～」

「医療分野の勤務環境と経営改善」

「高齢先進県・秋田からの挑戦」

文化講演/一般講演：（口演発表18題・ポスター発表）／ランチョンセミナー／展示会

申し込み方法：ホームページ <http://www.jahmc.or.jp> より（早期申込割引9月9日（月）まで）

主催・問合せ：公益財団法人 日本医業経営コンサルタント協会

TEL:03-5275-6996 FAX:03-5275-6991